



写真展開催案内

名称 : 仙台 に捧ぐ : 自然の平静さと残酷さ
日時 : 平成23年(2011年)11月4日 11月25日(土、日除)
8:45 12:00、13:45 17:00
会場 : レンヌ市ブルターニュ高等法院二階
主催 : レンヌ・仙台姉妹都市協会
提携 : レンヌ市役所、国際ロータリークラブ、インナーウイール
協力 : 河北新報、シミズオクト、ジヤポネード
特別協力: キヤノン、笹川日仏財団、サンデン、ジヤパンエアライン、ジボワール、
フォンシエールパージュ、テラムンデ、ブルターニュ高等法院文化協会
特別後援: 在フランス日本国大使館

内容 : 写真展二展同時開催

- Salle des Piliers 正面一階ホールとギャラリー
テーマ: Jishin, Tsunami et Demain 地震、津波そして明日
展示写真: 被災地にある東北最大の新聞社、河北新報社が所有する震災、震災後状況と住民の復興への努力を伝える報道写真。
- Salle des Pas Perdus 二階ホール
テーマ: 放浪のアート「奥の細道を辿る」
展示写真: パリ在住アーティスト Madame Kaidin Le Houelleur が、俳人松尾芭蕉の審美的で超俗的な作品の流れに沿って、仙台地域の自然美をテーマに撮影したランドアート写真。

このイベントは、3月11日の東日本大震災で甚大な被害を受けた仙台市(レンヌ市姉妹都市)が、復興のために強い意欲と勇気を堅固にしている状況を皆様にお伝えすることを目的に支援活動の一環として企画されました。

被災から8ヶ月を過ぎた今、住民の方々は震災以前の経済活動、産業活動そして観光事業を取り戻そうと、復興再生に向けて粉骨砕身の努力をしています。仙台市が美しく活動的な姿を取り戻されることを信じこの写真展が少しでも仙台への支援と希望のメッセージになることを願っています。

写真展は今後、パリ市他フランスの各地で催される予定です。仙台市の姉妹都市レンヌが出展者から第一回開催地に選ばれたこと、また、報道写真が河北新報(東北地方のブロック紙)から正式に提供され、海外で公開されるのは今回が初めてであることを誇りに思います。

レンヌ・仙台姉妹都市協会
Association de jumelage Rennes-Sendai
Maison Internationale de Rennes
7 quai Chateaubriand - 35000 RENNES

E-mail : jumelage.rensendai@laposte.net

Site : <http://www.rennes-sendai.fr/>

Facebook : <http://www.facebook.com/rensendai>

Association Loi 1901 - SIRET 498 070 119 00017

(N° Compte IBAN pour les virements : FR 69 20041 01013 0823316F034 16)